

ウエ〜ブレット

第57号

令和5年・春
(2023年)

女性版骨太の方針2022 …2~3

姫路コンベンションサポート理事長
玉田恵美さんインタビュー

日本のフェミニズム ……6~7

関西学院大学社会学部教授 村田泰子さんインタビュー
学生の意識調査

女子校・男子校における ジェンダー教育 ……4~5

賢明女子学院中学校・高等学校、
淳心学院中・高等学校インタビュー

あいめっせフェスティバル2022講演会 てい先生 講演会参加者の声 ……8



女性版骨太の方針2022が公表されました!



本方針は、女性活躍・男女共同参画の取り組みを加速するために下記4点の考え方を基本とし、令和4年度および5年度に重点的に取り組むべき事項が定められています。

I 女性の経済的自立

- ① 男女間賃金格差への対応
- ② 地域におけるジェンダーギャップの解消
- ③ 固定的な性別役割分担意識・無意識の思い込みの解消
- ④ 女性の視点も踏まえた社会保障制度・税制等の検討
- ⑤ ひとり親支援
- ⑥ ジェンダー統計の充実に向けた男女別データの的確な把握

II 女性が尊厳と誇りを持って 生きられる社会の実現

- ① アダルトビデオ出演被害対策等
- ② 性犯罪・性暴力対策
- ③ 配偶者等からの暴力への対策の強化
- ④ 困難な問題を抱える女性への支援
- ⑤ 女性の健康
- ⑥ 夫婦の氏に関する具体的な制度の在り方



III 男性の家庭・地域社会における活躍

- ① 男性の育児休業取得の推進および働き方の改革
- ② 男性の育児参画を阻む壁の解消
- ③ 男性の孤独・孤立対策



IV 女性の登用目標達成

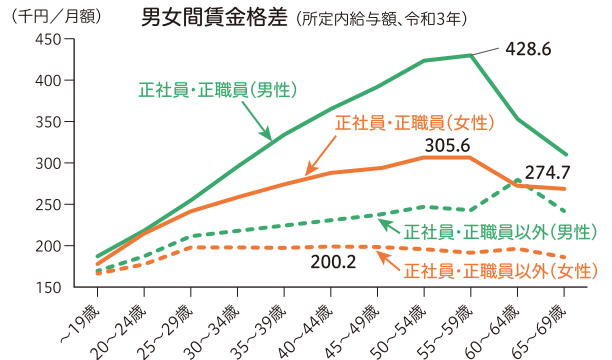
(第5次男女共同参画基本計画の着実な実行)

- ① 政治分野
- ② 行政分野
- ③ 経済分野
- ④ 科学技術・学術分野
- ⑤ 地域における女性活躍の推進
- ⑥ 国際分野

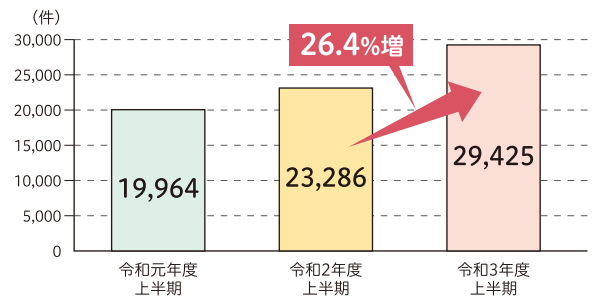


野田女性活躍担当大臣は、閣議のあとの記者会見で「今回策定した『女性版骨太の方針2022』に基づき、政府一体となって取り組みを強力に進めていく」と述べています。

これからの私たちの未来は、様々な施策や取り組みを通じ、男性も女性も意欲に応じてあらゆる分野で活躍できる、豊かな社会の実現に向けて動き出すことになるに違いありません。



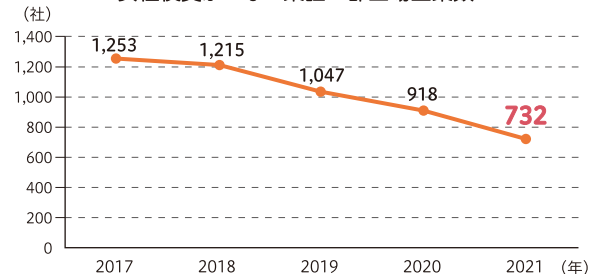
全国の性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター(47都道府県)の相談件数の推移



育児休業者の割合 (令和2年度)

	民間企業	地方公務員	国家公務員
女性	81.6%	99.7%	99.6%
男性	12.7%	13.2%	51.4%

女性役員がいない東証一部上場企業数



	全上場企業	東証一部	(参考)プライム市場 移行企業
企業数	3,831社	2,189社	1,838社
女性役員ゼロ 企業数(割合)	1,747社 (45.6%)	732社 (33.4%)	539社 (29.3%)

※2021年7月

出典:女性版骨太の方針2022(女性活躍・男女共同参画の重点方針2022)説明資料/男女共同参画局



詳しくは男女共同参画局のホームページをご覧ください

女性版 骨太の方針



Interview

インタビュー

姫路コンベンションサポート理事長 **玉田恵美**さん

内閣府では「女性版骨太の方針2022」が目指す個性と多様性を尊重する社会において、男女共同参画は不可欠な要素であるため、4つの柱に基づいて具体策の取りまとめを行っています。そこで、姫路市在住のNPO法人 姫路コンベンションサポート理事長の玉田恵美さんに、これまでの取り組みおよびこれからの取り組みについてインタビューを行いました。



Profile

【プロフィール】

兵庫県赤穂市生まれ。大学卒業後、神戸ポートピアホテルで宿泊部、営業企画部を経験。その後、姫路市役所に嘱託職員として入庁、行政イベントを手がける。任期終了後、平成14年NPO法人を設立。

Q

NPO法人姫路コンベンションサポートが行っている地域の中での活動に生かしていること、あるいは重要と考えていることを教えてください。

「本気でまちをおもしろくしたい人を全力でサポートする」を法人のミッションとして掲げています。20人くらいでワークショップをして何日もかけ作ったスローガンで、それに対しての働き方の信条も決めています。いろいろなことを頼まれますが、迷ったときは、その方が地域をどうおもしろくしたい、良くしたいと思っているのか、そして私たちがその思いを本気でサポートしたいと思えるのか、というところに立ち返り考えるようにしています。

Q

女性の生き方を考えていかなければならない時代となりましたが、女性の経済的自立をいかに実現するべきだと思いますか。また、その実現のためにはどのような手助けが必要か、考えをお聞かせください。

経済的自立は絶対に必要です。ただしそれだけではダメで、自分が何をやりたいかという精神的自立とのバランスがうまくとれてこそ自己実現だと思います。ですから、自分がいったい何で社会に貢献できるかを内観することがとても大事です。その上で子育てに専念したい方はしてもらっていいと思います。ただ、パートナーと離婚したいと思っても経済的理由でできない、あるいは経済的な理由があるから自分に自信がもてないという状況にならないためには、やはり経済的自立は欠かせないと思います。



女性の経済的自立がなかなか進まない要因は1つだけではなく、**家族の協力、地域とのかかわりといった様々な要因があり、それらがうまくバランスをとれることが大切**です。「働くことがいい」と言うだけで会社の制度を整えるだけでは、なかなか進んでいかないと思います。パートナーとの協力が不可欠だと思いますので、手助けが必要なのはそういったところではないでしょうか。

Q

若い時からキャリア教育、いわゆる女性のライフデザイン、自分の生き方に設計図をもつことが重要だと思います。最後に、若い世代へぜひ伝えたいことがあればお聞かせください。



Q

今後女性の社会進出や共働き世帯のさらなる増加が予想されるなか、同時に必要になると考えられる男性の〈家庭進出〉について、どのようにお考えでしょうか。

これからの時代への柔軟な考え方についてもお聞かせください。

子育ては楽しいと言いますよね。「キャリア」ということばは「仕事のキャリア」だと思いがちですが、人生のイベントも「キャリア」です。育児にかかわっている男性も「キャリア」を積んでいるので確実に仕事に反映されると思います。それは、モノづくりの製品開発であたり職場が円滑になるなど、人によって様々だと思いますが、**育児をしてきた男性自身のキャリアは確実に自分の経験となってどこかに還元されていく**と思うので、男性も育児に参加されるほうがいいと思います。

Q

女性登用の取り組みは進む一方、幹部候補となる女性が少ないのが現状だといわれていますが、**女性の管理職、登用の課題と解決策**について考えをお聞かせください。

解決するにはまず学校教育です。男女共同参画のなかの女性管理職の課題は、一挙に変わっていくものではないと思います。何年間かのマインドの醸成が大事で、学校の中で男女は平等ですよという教育が重要だと考えます。今は管理職が女性でも問題はないと思います。なかなか進まないのは、結婚・出産3年間のブランク、小1の壁など、様々な子どものイベントにおいて女性が左右されている瞬間があることが「私は、管理職はできない」という考えを持つことの要因と考えられます。これからはシフトしていく時代に入っていると思います。

多様性を認めることが大事だと思います。絵を描くときに、白と黒だけでなく赤や黄色などのいろんな色や模様を使って描く方がキレイですね。それは、社会や人生も同じだといえます。いろんな色があつたほうが楽しいですし豊かになります。そして、いろんなことにチャレンジしていただきたいと思います。

賢明女子学院中学校・高等学校



お話を伺った方



教頭
橋本 綾子さん



Be Leaders主任
柳瀬 順子さん

女子校・男子校に おける



～姫路市内の学校

文部科学省の調査によると、全国的に男女共学
き、30年前に比べると男子校は3分の1、女子校は半
進む社会において、今、あえて女子校、男子校である
どのようなジェンダー教育を行っているのでしょう

Q1

**時代とともに女子校に求めるものが変わってきていると思います。
近年、力を入れている特色ある教育があれば教えてください。**

リーダーシップ教育として、2019年にBe Leadersという活動を始めました。社会問題に対して学校が解決の場を用意するのではなく、生徒自らが動かし力をつけてもらう狙いです。初年度、医学部入試女子差別をきっかけに熊本県で開かれた「女子高生サミット」に当校の生徒が参加しました。後日、その時のプレゼンを全校生徒の前で披露してもらったところ、次々と質問が出て、生徒たちの空気が変わった感触がありました。

以来、有志のBe Leadersメンバーが自ら企画し、小学校への出張授業、海のゴミ調査、フードライブ、青年会議所とのディスカッションなどを実施しました。男性も含めた社会とのつながりを図る機会になっていますし、参加していない生徒にも好影響を与えていると思います。



Q2

女子校は共学に比べて理系進学者が多いと言われますが、進路選択の傾向はいかがですか？

文系と理系の比率はおよそ6対4です。理系では医療系(医学、歯学、看護、薬学など)が多かったのが、最近は工学、農学、都市開発、環境などに広がり、多様化しています。本人の希望に沿った進路を選択する家庭が多く、「女子だから文系」という感覚は保護者にも教員にもありません。ただ、家庭の事情や意向もあり、自宅から通える学校を選ぶ傾向はあります。

Q3

教員の男女比率、管理職の女性比率について教えてください。

男女比率は男性45人、女性55人です。管理職は男性1人、女性2人で、教員のジェンダーバランスは図られています。

Q4

ジェンダーレス時代において、女子校であることの意義とは何でしょうか？

敏感な年代において、異性の目を気にせず、「リーダーは男子」といった性差の固定観念もなく、安心して過ごせることだと思います。リーダーをやりたい子、支える側に回りたい子、本が好きな子、声を出すのが好きな子、どんな子も「あなたはそれでいいんだよ」と認められる環境が提供できています。

社会にはまだ性差意識があり「女の子だから」と言われることもあると思います。そんななか、学校の中では性差を感じずにホッとできているように感じます。



生徒さんにも聞いてみました！

女子校の良さは、異性に気をつかわず、何でも気軽に話したり相談できること。また、たくさんの卒業生がいろんな道歩んでいて、OGの体験談を聞くことで憧れを抱きやすい、理想像を探せる場所だなと思います。

(百原さん)



(左から) Be Leadersのメンバー/
百原愛佳さん、山野真奈さん、中村藍子さん

女子校で良かったのは、リーダーシップが取れる機会が多いこと。Be Leadersの活動を通して社会には男女格差があることを知り、もどかしさを感じています。私も社会を変えられる人になりたいと思っています。(山野さん)

高校から女子校に入った私は、男子がいない方が自分の意見が言いやすいと感じます。控えめな女子は特に、男子がいたら意見を我慢してしまうと思います。また、中学の体育祭は男子が全力でやるイメージでしたが、ここでは女子しかいないので球技大会は「勝つぞー!」とすごい盛り上がりです。

(中村さん)

ジェンダー教育

にインタビュー～

の学校が増加、男女別学の学校は減少傾向が続数以下に減っています。共学化、ジェンダーレス化のこの意義とは何でしょうか。男女別学の学校では。姫路市内の女子校・男子校取材しました。

学校法人淳心学院 淳心学院中・高等学校



お話を伺った方



副校長
内藤 聖樹さん



副校長
松葉 幸三さん

Q1

世間に共学化の流れがあるなかで、男子校であることの意義、良さとは何でしょうか？

当校でも一時共学化が議論に上ったことはありましたが、大きなうねりにはなりません。理由は、淳心会という男子修道会が母体になっていること、男子校としての伝統や個性を重んじたことが挙げられます。この学校の存在意義は6年間を通して一生の友人に出会えることです。これは共学ではできないというわけではありませんが、異性の目を気にせず、6年間やりたいことをできる環境は男子校ならではです。



Q2

逆に課題はありますか？

異性の目を気にしないため、身なりや態度にルーズさやゆるさはあるかもしれません。またのびのびと過ごせる反面、精神的な発達は共学校に比べてやや遅いと感じています。生徒を見ていると、中学時代は本音で友達とぶつかるため、トラブルも経験します。でも中学3年生の終わり頃から成熟してきて、高校生になるとお互いを尊敬し、認め合う関係性になってきます。

教員は男性51名に対し、女性が6名です。ここ数年で女性教員が一気に増え、教員にも生徒にも大きな変化をもたらしていますが、まだバランスが取れた環境とは言えません。

Q3

社会が求める男性像が変わる昨今、どのような多様性やジェンダー教育を行っていますか？

高校1年生の体験学習として、10組の親子に来てもらい、赤ちゃんに触れあったりお母さんから子育てやパートナーに望むことを聞いたりする機会を持ちました。また、性教育では男子だけではなく女子のことも学んでいます。

ジェンダー教育という点では特別な授業は行っていません。しかし生徒自身に問題意識が芽生えており、2022年の文化祭では伝統の「女装コンテスト」について一議論がありました。ジェンダーの視点から中止すべきという意見もあるなかで生徒たちが話し合い、「女性のように見せる技術やパフォーマンスを競うコンテストであり、決して女装を揶揄したり笑いをとるものではない」と開催意図を発信することで実施が決まりました。もちろんメッセージを発信すればいいというわけではなく、不快な思いをする人がいれば批判も甘受する前提ですが、生徒自らが考えたことに意味があると思っています。

Q4

共学や男女別学にかかわらず、学校現場が果たすべきジェンダーフリー教育とはどんなことでしょうか？

先日、職員がLGBTQの方の体験談を聞く機会がありましたが、男子か女子かだけでなく多様性がある社会です。男子校、共学、女子校、また学校のスタイルも通学制、通信制、フリースクールなど、本人や保護者にとって多様な教育の選択肢があるのが理想で、それがジェンダーフリー教育につながると思います。

生徒さんにも聞いてみました！

地元の公立中と違って最初は友達がいなくて不安でしたが、男子ばかりなので誰とでも喋りやすく、すぐに友達もできました。僕もジェンダーギャップ指数116位は低すぎだと思います。北欧などの取り組みを参考に会社からの働きかけ、制度改革をして女性の働きやすさを改善すべきだと思います。(山本さん)



(左から) 高校2年生 / 山本敏淳さん、橋本直樹さん、河西優志さん

日本のジェンダーギャップ指数は世界146か国中116位と聞いて、本当かな？と思って調べたら、教育の平等は図られているが、経済や政治面で格差があると知りました。男子校では性差を意識することはありませんが、大人になったら何かしらのアクションを起こしたいと思います。(河西さん)

女子の視線を感じずにのびのびとできるところが男子校の良さだと思います。逆に心配なのは、女きょうだいもいないので、大学に行ったときに女子と喋れない、気遣いの仕方がわからないのでは？ということです。今は男女差を感じないけど、日本には男性は仕事、女性は家庭という考えがまだあり、なかなか変わらないと思います。(橋本さん)



日本のジェンダー

ってどうなるの？

村田先生に聞いてみた！



撮影：鈴木謙介

関西学院大学
社会学部
村田泰子教授
専門：家族社会学・
ジェンダー論

Q1 日本のジェンダー格差の現状について教えてください

世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書2022」において、日本のジェンダー・ギャップ指数^(※1)は146か国中116位、主要7か国中最下位と報告されています。

なぜこんなに順位が低いのでしょうか。日本は男女ともに(特に女性は)健康で長生きですし、女子教育は決して遅れているわけではありません。しかし、政治・経済の面での遅れが、日本の順位を大きく引き下げています。政治面では、国会議員や閣僚の女性割合の低さが、また経済面では、同一労働での男女の賃金格差や管理職の女性割合の低さが指摘されています。

気にかかるのは、日本が年々順位を下げ続けていることです。諸外国がこの問題を重視し、格差是正の取り組みを行っている一方、日本では取り組みがなされてこなかった結果と言えます。^(※2)

※1.各国の男女格差を数値化したもので、ジェンダー・ギャップ指数が低いほど男女格差が大きくなります

※2.今回順位の低かった経済、政治分野について、「女性版骨太の方針2022」では「女性の経済的自立」、「女性の登用目標達成」等、政府全体として今後重点的に取り組むべき事項を定めています

ジェンダー・ギャップ指数(2022)

順位	国名	値
1	アイスランド	0.908
2	フィンランド	0.860
3	ノルウェー	0.845
4	ニュージーランド	0.841
5	スウェーデン	0.822
99	韓国	0.689
102	中国	0.682
115	ブルキナファソ	0.659
116	日本	0.650
117	モルディブ	0.648

各分野における日本のスコア

分野	スコア
経済	0.564
政治	0.061
教育	1.000
健康	0.973

146か国中116位

世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書2022」より

Q2 フェミニズム^(※3) がより社会に受け入れられるようにするには、どうすればよいのでしょうか？

大学で講義をしていても、フェミニスト^(※4)は「なんだか怖い人たち」というイメージを持たれてしまっていると感じます。今回のアンケート調査でも、男性の約半数がフェミニストに悪いイメージを持っていることがわかります。

これは、フェミニズムを発信する側にも問題があったかもしれません。一部のフェミニストは「女性の就労」を重視するあまり、結婚して家事や育児を担う女性を「遅れた存在」とみなしたり、また、性差別の問題を「一部の頭の古いおじさん」の問題として矮小化して語ってきたりしたところがあります。

では、フェミニズムが実現したい社会とはどのようなものなのでしょうか。私は、男女がともに(働ける場合は)生涯を通じて無理なく働き、かつ女性が(本人が望む場合は)安心して子どもを産むことのできる

社会だと考えています。現在の日本社会は、子どもを産むと女性一人が「割を食う」社会となっています。日本では子どもをもつ女性の7割が働いていますが、その多くがパートなど条件の悪い非正規職に就き、育休や保育所といった支援からも遠ざけられています。

このような状況が続けば、ますます少子高齢化が進み、国の経済活動の規模も縮小することは明らかです。フェミニストの活動は、この社会の存続にかかわる問題を扱う点で男性にとっても他人事ではなく、今後もより多くの人々に伝わるよう、わかりやすい言葉で、正しい情報発信をしていく努力が必要だと考えています。

※3.性別を理由に不当な扱いや不利益を被ったりすることのない社会を目指す運動

※4.フェミニズムの考え方に賛同し、フェミニズムの目指す社会の実現に向けて活動する人

「フェミニズム」について知ってる？
どう思ってる？

学生の意識調査

アンケート

大学生103人に聞いてみました！



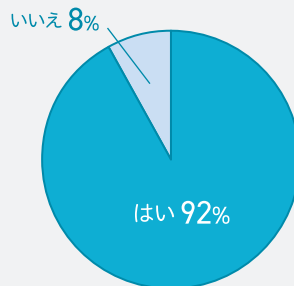
女性
47人



男性
56人

01

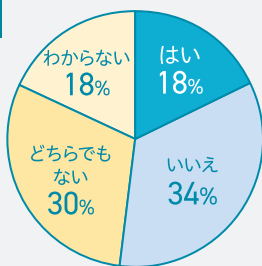
フェミニズムについて知っていますか？



02

あなたはフェミニストですか？

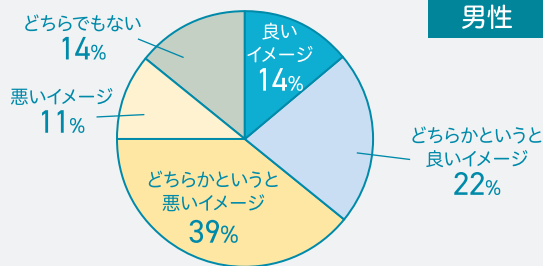
男性



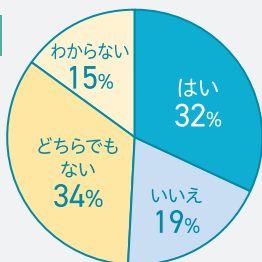
03

フェミニストという言葉に対して抱くのは良いイメージですか？ それとも悪いイメージですか？

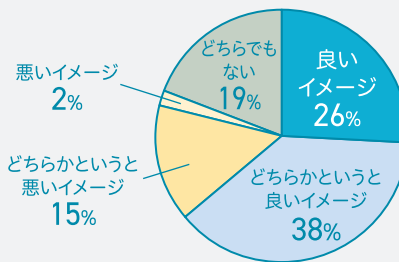
男性



女性



女性



見解

想定していた通り、フェミニズムという単語本体や概念などの認知度は高かったが、自分がフェミニストであると自覚している人は少なかった。

また、フェミニストへの印象が悪くないと回答した人が予想より多くみられた背景には、フェミニストへの恐怖やフェミニズムの真の目標(男女平等)があまり周知されていないことがあるのではないかと感じた。



あいめっせ主催講座のご紹介

あいめっせでは、ジェンダー平等や女性活躍をはじめ、様々なテーマで講座を開催しています。ここでは、2022年7月14日イーグレひめじにて開催した「多様なライフスタイルセミナー」の様子をご紹介します。

爆笑フェミニスト宣言の書「フェミニズムに出会って長生きしたくなった。」の著者で人気作家のアルテイシアさんを講師にお招きし、フェミニズムやジェンダーについて学びました。

アルテイシアさんは「フェミニズムを知ることで『女性だから』『男性だから』という考えを捨てることができ、皆が生きやすくなる」と説明されました。講座後半はトークタイムとし、講師に質問したり参加者同士が意見を交換したり、男女共同参画について考えていただく良い機会となりました。



『ヘルジャパンを女が自由に楽しく生き延びる方法』
(幻冬舎/781円)

あいめっせの講座はホームページをご覧ください

あいめっせ 講座



2022年11月19日、あいめっせホールにて「あいめっせフェスティバル2022」が開催されました。講師にお招きしたてい先生は、保育士として勤務する傍ら、子育ての楽しさや子どもへの向き合い方などをメディアやSNSなどで発信しており、著書の累計は70万部を突破しています。また、保育士の活躍分野を広げる取り組みにも積極的に参加するなど多方面で活躍されています。今回は、参加者の皆さんから集めた本講演会への感想を、ほんの一部ですがご紹介いたします。



～ あいめっせフェスティバル2022 ～

教えて! てい先生 講演会

～ 子どもと同じくらい親も幸せになれる子育ての方法 ～

講演会参加者の声



心の余裕を持って子育て、保育士を楽しみたいと思います。



子育てのため「自分が幸せになることが大事」がんばってみたいと思います。



自分に余裕をもつこと。自分がまず幸せになること。当たり前なことだけだと忘れていたことを気づかせてもらいました。



自分の幸せの元に子どもの幸せがあるという考えに深く共感できた。



親が余裕を持つことや自分の幸せを考えることで子どもやパートナーにも幸せが伝わる。



家族にもっと優しくしようと思ったのはもちろん、自分にも優しくしようと思いました。



“子どもの幸せのためには、まず自分が幸せになる”

その言葉に多くの参加者が大きく共感しました。“子どものために”は簡単に“子どものせい”になってしまう。子育てには余裕が大切。と、てい先生は教えてくれました。



編集後記

●女子校・男子校では生徒さんにも取材しました。日本社会の男女格差やジェンダー・ギャップ指数について「学校生活では実感が無い」と言いつつも、自分なりに課題を調べてきてくれたり「解消のために動きたい」「こうすれば変えられると思う」と前向きな言葉が聞かれたり。頼もしさを感じました。(石崎)

●玉田恵美さんのインタビューでは、地域が輝くための活動や、男女共同参画の大事なポイントなどのお話を伺いました。男女ともに自己実現が叶い、お互いに支えあえるライフスタイルの実現に向けて社会全体が変わっていくことが、改めて大切だと思いました。(峪口)

●「子どもの幸せのために、まず自分が幸せになること」がてい先生の講演会で一番記憶に残る言葉でした。自分が幸せであることは人をも幸せにする、ということは子育てだけでなく、家族・会社・学校・友人…どんな場面においても大切な言葉だなと感じました。(峪口)

●今回初めてウエーブレットの編集に関わらせていただきました。私自身こういった情報誌の編集は初めてで緊張しました。村田教授に取材を申し込んでいろいろお話を伺うことができ本当に良かったです。大変お世話になりました。ありがとうございました。(小林)

ウエーブレット編集委員

愛称

ウエーブレット

「小波」の意味です。小さな波が意識改革という波紋を拡げ、やがては大きな波となり行動へとつながっていく願いを込めています。

聞かせてください

あなたの声!

第57号、ご覧になっていかがでしたか? ご意見・ご感想などあなたからの発信をお待ちしています。



ウエーブレットはここにあります

市政情報センター、各地域事務所、各支所・出張所・サービスセンター、駅前市役所、市民会館、各市民センター、各公民館、城内図書館、姫路文学館、生涯学習大学校、好古学園大学校、キャスパホール、各総合センター、すこやかセンター、市民活動・ボランティアサポートセンター、青少年センター、あいめっせ など

